

# 日遊協「業界PR」初のブース

## 学生1189人が「講義」聴く

若い優秀な人材を遊技業界に招くため、日遊協は11月6日(土)、7日(日)の2日間、東京ビッグサイト(東京都江東区有明)で開かれた(株)リクルートの「リクナビLIVE★開幕LIVE東京」に、「パチンコ業界特集」と銘打ったブースを初めて出展した。2日間の日遊協ブース入場者数は、事前予測の1000人を200人近く上回る1189人(男性921人、女性268人)だった。事後のアンケート調査では、84%の学生が就職活動の対象としてパチンコ業界に興味を持ったことがわかった。

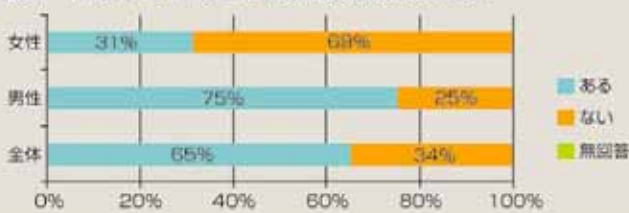
女性社員も働く経験を語った



「21兆」の統一ロゴ。ジャンパーもおそろいで



表1 パチンコ・パチスロの経験はありますか？



日ごとに座席増やし  
就職対象へアピール

「リクナビLIVE★開幕LIVE東京」の対象は2012年卒業予定の大学3年生で、2日間の全体の入場者は5万8339人に上り、巨大な会場はダークスーツ姿の男女学生でこった返した。



グッズコーナーも設け、プレゼント。アンケートにも協力してもらった

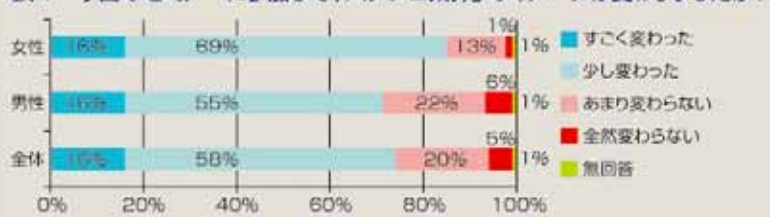
表2 今回のセミナーに参加して「パチンコ業界」について理解出来ましたか？



表3 今回のセミナーに参加して「パチンコ業界」を就職の対象として興味を持たれましたか？



表4 今回のセミナーに参加して「パチンコ業界」のイメージは変わりましたか？



会場の東京ビッグサイトにどっと学生が押しかけた

## 女性社員のスピーチや各企業のパンフも好評

日遊協ブースは東展示棟内にあり、他のブースよりやや大きめの50席の椅子が配置された。ブースは通常は企業単位での出展だが、日遊協ブースは「パチンコ業界特集」として遊技産業を代表する形で参加したのが特徴だ。

日遊協として参加した目的は、学生たちに遊技業界の全体像や各業種の仕事内容をよく知ってもらう。そのうえ、遊技業界を就職活動の対象として考えてもらって、優秀な人材がホール、メーカー、販社などの業界関連企業に来るようにする狙いだ。同時に遊技業界に興味を持ってもらうことで、若年層のファン開拓という二次的効果も期待されていた。

ブースの運営は日遊協人材育成委員会が中心となって行われた。会員企業の人事担当社員や女性社員が、1日9〜10回、各30〜40分間、交代で講義し、質問を受けた。講義はパチンコ産業と社会との関



満席のブースで、スクリーンを使ってプレゼンテーション。手前には協賛企業のパンフレットも

わり、各業種の話など産業の全体像がスクリーンを使って簡潔に説明された。とくに従業員の代表として、女性社員たちの歯切れのいい話しぶりが聴衆を引きつけた。

初日の6日は午前中こそ入場者が少なかったが、午後から増え始め、椅子を10席増の60席にしたが満杯で立って話を聞く人が出た。7日は最初から70席でスタートしたが

すぐに満杯となった。最終的に85席に増やしたが、かなりの数の立ち見者が出た。パチンコというと「ホール」というイメージが強いらしく、「ホ

ールでどんな仕事をさせられるのか」などの質問が多かったが、「ホール以外にもいろいろな業種があるんだ」と感心する学生もいた。ブースの周囲に会員企業の募集パンフレットが置かれ、手に取っていく学生が多かった。講義終了後、学生たちは出口で協力企業からのノベルティグッズをプレゼントされ、うれしそうだった。

今回の開催経費は437万円。26企業が協賛金を拠出し、15企業が画像・映像・ノベルティグッズで協力、12企業の社員が当日のブース運営に出勤した。

## リクナビ2012

### 日遊協 専用サイトを見よう

「リクナビ2012」内の日遊協専用サイトは、もうご覧になったでしょうか。「リクナビ2012」は「日遊協の専用サイトが見つからない、見つけにくい」という意見を頂きました。そこで皆様には、日遊協のホームページから「リクナビ2012」の専用サイトに入ることをお勧めします。

日遊協ホームページのトップ画

## アンケート 個別意見

### 「接客」「貢献」 などに好感

日遊協は11月18日、「リクナビLIVE★開幕LIVE東京」の日遊協ブース「パチンコ業界特集」を訪れた学生1189人（男性921人、女性268人）を対象に実施したアンケート調査結果を発表した。男女比率は男性77%、女性23%。経験比率は経験者65%、未経験者34%（無回答2人）だった。

今回の説明会に参加して、パチンコ業界を就職活動の対象としての興味を

持ったかどうかの問いに対して、全体では20%が「すごく興味を持った」と答え、「少し持った」と合わせて8割以上が興味を持ったとしている。パチンコ業界のイメージが変わったかの問いに対しては、「すごく変わった」「少し変わった」を合わせて4分の3に上った。パチンコ業界を理解できたかの問いに対し、35%が「よく理解出来た」とし、「まあまあ理解出来た」と合わせて9割以上に上った。

一方、各人からコメントを取ったところ、「キャンセル」「こわい」「うるさい」「タバコ臭い」「客層のガラが悪い」「就職してもみんなに気兼ねしそう」など、負のイメージの意見が圧倒的に多かった。そんな中で、「今までは正直よくわから

なかったが、いい業界だと思った」「マインスのイメージを持っていたがプラスに変わった」「物騒なイメージだったが、話を聞いて少し変わった」「話を聞いてポジティブなイメージになった」と見直した意見が目立った。さらに「接客がしっかりしている」「利益優先だと思っていたが、環境への取り組みなどで新しいイメージを持った」「業界が社会貢献活動をしていることに驚いた」など、接客態度や社会貢献・環境対策への取り組みを評価する声も。

その上で、「技術者が活躍出来る業界の1つ」「明るく楽しい未来がありそう」「発展の余地がまだありそう」「大変そうだがやりがいがある」と、就職活動の対象にする意見も見られた。



面の右側にバナーを掲出しておりますので、そこをクリックすれば簡単にページを見ることが出来ます。この専用サイトは、トピックス・トップインタビュー・働く人の声・ユーザーの声・業界基礎知識など盛り沢山の情報が詰まっています。トップインタビューにおいては、深谷会長をはじめ、日々活躍されている方々が私達の業界の将来性社会とのかかわりなどを熱く語っています。是非、一度「リクナビ2012」の日遊協の専用サイトをご覧ください。（人材育成委員会）

#### 「パチンコ業界特集」出展への協賛・協力企業（五十音順）

●協賛金出資企業＝株式会社北電子、東京産業、株式会社金馬車、株式会社慶慶、南甲陽樹、サンキョー、ジーピーエム、株式会社正栄プロジェクト、株式会社高尾、タイラグループ、株式会社千歳観光、トリックスターズ・アリア、株式会社ニューギン、株式会社ニラク、NEXUS、株式会社マルハン、ジャパンネットワークシステム、ピーアークホールディングス、ひくちグループ、株式会社ヒノックス、株式会社フェイスグループ、フシミコーポレーション、株式会社ブローバ、株式会社平和、株式会社安田屋、株式会社ユーコー ●遊技台画像・映像・バルテ協賛企業＝株式会社アリストクラートテクノロジーズ、株式会社エース電研、北電子、東京産業、株式会社銀座、サミー、株式会社SANKYO、株式会社三洋物産、株式会社高尾、株式会社ニューギン、株式会社バイオニア、株式会社フィールズ、株式会社勝商事、株式会社平和、山佐 ●当日運営協力企業＝株式会社北電子、サンキョー、株式会社正栄プロジェクト、株式会社玉屋、株式会社千歳観光、トリックスターズ・アリア、ピーアークホールディングス、ひくちグループ、フシミコーポレーション、株式会社ブローバ、株式会社マルハン、株式会社安田屋